

平成23年度

佐世保の賃金

【 調 査 項 目 】

平成23年度 平均賃金（23年10月支払）

平成23年度 賃上げ・賃下げ状況

平成23年度 初任給

平成23年度 賞与の支給状況

諸手当（役職・家族・通勤・住宅手当）

平成22年度・23年度の中途採用状況

新規学卒者採用状況

退職金制度

佐 世 保 市

佐世保商工会議所

調 査 概 要

1. 調 査 の 概 要 . . . P. 2 ~ 3

調 査 結 果

1. 平成23年度 平均賃金（23年10月支払） . . . P. 4 ~ 7
2. 平成23年度 賃上げ・賃下げ状況 . . . P. 8 ~ 10
3. 平成23年度 初任給 . . . P. 11 ~ 12
4. 平成23年度 賞与の支給状況 . . . P. 13 ~ 15
5. 諸手当 . . . P. 16 ~ 20
- a. 役付手当 . . . P. 16
- b. 家族手当 . . . P. 16 ~ 17
- c. 通勤手当 . . . P. 17
- d. 住宅手当 . . . P. 18
6. 平成22年度・23年度の中途採用状況 . . . P. 19
7. 平成24年3月新規学卒者採用状況 . . . P. 20 ~ 21
8. 退職金制度 . . . P. 22

調 査 概 要

1. 調査目的

佐世保商工会議所管内に所在する企業の賃金水準を把握し、個別企業における賃上げ、初任給の決定、賃金表の作成、あるいは諸手当の支給基準の決定等、合理的な給与体系を確立する際の資料に供することを目的とする。

2. 調査時期

平成23年11月

3. 調査対象、方法

佐世保商工会議所管内に所在する企業（法人、個人）から任意に700社を抽出し、当該企業に調査票を郵送して行った。

4. 集計方法

有効回答企業215社（回答率 30.7% 前回調査28.0%）について、業種別・規模別に集計。また、調査項目によっては性別・学歴別・職種別にて集計。

5. 回答企業の内訳

	業種	製造業	建設業	卸売業	小売業	運輸・倉庫業	金融・保険・不動産	サービス業その他	計	回答率
	従業員数									
A	10人以下	10	21	14	9	5	5	18	82	35.5%
B	11～30人	19	19	10	4	3	1	19	75	29.3%
C	31～50人	4	3	4	0	2	0	7	20	20.8%
D	51～100人	6	5	3	2	5	0	10	31	42.5%
E	101人以上	0	0	2	1	2	1	1	7	15.9%
	計	39	48	33	16	17	7	55	215	30.7%
	回答率	32.8%	40.0%	30.0%	18.4%	23.0%	13.5%	39.6%	30.7%	

6. 調査項目

- (1) 平成23年度 平均賃金（23年10月支払）
- (2) 平成23年度 賃上げ・賃下げ状況
- (3) 平成23年度 初任給
- (4) 平成23年度 賞与の支給状況
- (5) 諸手当（a. 役付手当 b. 家族手当 c. 通勤手当 d. 住宅手当）
- (6) 平成22年度・23年度の中途採用状況
- (7) 平成24年3月新規学卒者採用状況
- (8) 退職金制度

※データ《利用上の留意点》

回答企業が前年度と変わることもあり、結果の連続性に欠ける場合がある。また集計企業が少ない部分は、結果が回答企業の数値に左右されることがあるため、利用にあたってはこの点を十分にご留意されたい。

調 査 結 果

1. 平成23年度 平均賃金（23年10月支払）

※カッコ内は前回調査値

平成23年度10月支給の基本給、諸手当、時間外手当について、単純平均により算出した。

(1) 基本給（表—1、図—1参照）

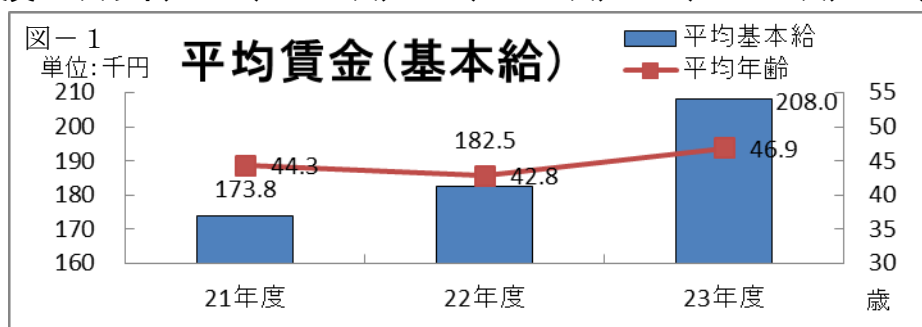
- ・基本給の平均は、208,000円（前回182,500円）、平均年齢46.9歳（42.8歳）、男女別では「男性」260,900円（207,900円）、平均年齢51.1歳（43.7歳）、「女性」154,500円（156,500円）、平均年齢42.6歳（41.8歳）である。

表—1:平均賃金(平均基本給)

(単位:千円)

業種	規模	A		B		C		D		E		合計	
		平均年齢	平均基本給	平均年齢	平均基本給	平均年齢	平均基本給	平均年齢	平均基本給	平均年齢	平均基本給	平均年齢	平均基本給
製造業	男性	38.6	199.7	42.6	191.2	45.6	189.0	41.0	214.8	-	-	41.6	196.1
	女性	50.1	163.6	44.4	156.2	43.2	155.7	40.3	179.1	-	-	45.2	161.0
	合計	43.7	183.6	43.5	174.8	44.4	172.3	40.6	196.9	-	-	43.3	179.6
建設業	男性	105.6	206.7	45.3	800.0	43.3	212.2	42.3	196.5	-	-	71.9	446.0
	女性	38.6	138.3	46.3	161.4	43.0	193.1	41.5	190.3	-	-	42.6	157.2
	合計	75.6	176.1	45.8	480.7	43.2	202.6	41.9	193.4	-	-	57.9	308.0
卸売業	男性	46.5	204.4	47.0	197.7	46.3	212.8	44.4	183.9	40.0	245.5	46.0	203.9
	女性	44.9	161.4	41.1	134.6	40.0	119.2	42.6	140.9	27.9	169.9	41.6	146.1
	合計	45.8	185.7	44.0	166.2	43.2	166.0	43.5	162.4	33.9	207.7	43.9	176.6
小売業	男性	51.1	184.7	41.0	274.2	-	-	34.5	224.5	37.0	213.3	43.3	222.4
	女性	42.1	141.9	44.0	180.9	-	-	31.5	144.6	40.0	162.1	40.8	152.9
	合計	45.4	157.5	42.5	227.6	-	-	33.0	184.5	38.5	187.7	41.9	183.1
運輸・倉庫業	男性	48.7	214.6	47.3	200.7	52.9	170.9	45.7	112.0	52.0	141.7	48.4	162.1
	女性	47.6	183.3	41.0	133.7	43.1	191.0	35.9	123.6	39.5	131.7	41.1	149.8
	合計	48.1	196.7	44.2	167.2	48.0	180.9	40.8	117.8	45.8	136.7	44.7	155.7
金融・保険・不動産	男性	36.0	234.4	40.3	240.2	-	-	-	-	40.0	367.3	37.7	262.2
	女性	48.0	175.7	42.3	140.0	-	-	-	-	34.0	204.6	45.2	174.7
	合計	43.5	197.7	41.3	190.1	-	-	-	-	37.0	286.0	42.1	211.1
サービス・その他	男性	46.3	187.4	44.1	201.5	47.0	206.6	40.2	177.7	29.0	152.5	44.0	192.8
	女性	45.3	153.9	42.3	144.3	42.0	164.3	37.2	152.4	29.0	150.6	42.0	151.5
	合計	45.7	168.7	43.2	172.9	44.5	185.5	38.7	165.1	29.0	151.5	43.0	171.5
合計	男性	64.2	202.2	44.4	369.4	46.6	200.7	41.8	178.0	41.4	215.4	51.1	260.9
	女性	44.1	154.4	43.8	151.7	42.2	162.6	38.3	154.9	34.0	160.1	42.6	154.5
	合計	54.2	178.3	44.1	262.2	44.4	181.7	40.0	166.4	37.7	187.7	46.9	208.0

規模別：A（従業員10人以下）・B（11～30人）・C（31～50人）・D（51～100人）・E（101人以上）



(2) 諸手当 (表一2、図一2 参照)

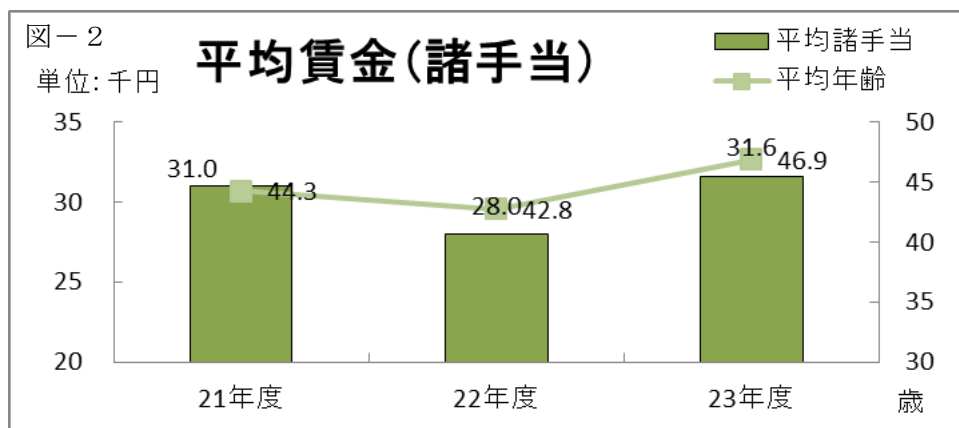
- ・ 諸手当の平均は、31,600 円 (28,000 円)、平均年齢 46.9 歳 (42.8 歳)、男女別では「男性」42,900 円 (37,100 円)、平均年齢 51.1 歳 (43.7 歳)、「女性」20,200 円 (18,700 円)、平均年齢 42.6 歳 (41.8 歳) である。

表一2: 平均賃金(平均諸手当)

(単位: 千円)

業種	規模	A		B		C		D		E		合計	
		平均年齢	平均諸手当	平均年齢	平均諸手当	平均年齢	平均諸手当	平均年齢	平均諸手当	平均年齢	平均諸手当	平均年齢	平均諸手当
製造業	男性	38.6	13.5	42.6	38.1	45.6	42.5	41.0	60.4	-	-	41.6	34.1
	女性	50.1	7.9	44.4	25.3	43.2	17.6	40.3	39.6	-	-	45.2	21.7
	合計	43.7	11.0	43.5	32.1	44.4	30.1	40.6	50.0	-	-	43.3	28.3
建設業	男性	105.6	22.0	45.3	92.6	43.3	31.7	42.3	43.6	-	-	71.9	53.0
	女性	38.6	8.8	46.3	20.1	43.0	9.6	41.5	30.4	-	-	42.6	15.9
	合計	75.6	16.1	45.8	56.3	43.2	20.6	41.9	37.0	-	-	57.9	35.3
卸売業	男性	46.5	48.6	47.0	48.0	46.3	31.4	44.4	66.7	40.0	77.8	46.0	50.4
	女性	44.9	22.9	41.1	39.2	40.0	13.3	42.6	34.8	27.9	20.1	41.6	28.4
	合計	45.8	37.4	44.0	43.6	43.2	22.3	43.5	50.7	33.9	48.9	43.9	40.0
小売業	男性	51.1	36.1	41.0	59.9	-	-	34.5	55.4	37.0	40.5	43.3	47.5
	女性	42.1	14.6	44.0	19.3	-	-	31.5	35.7	40.0	12.2	40.8	18.7
	合計	45.4	22.4	42.5	39.6	-	-	33.0	45.5	38.5	26.4	41.9	31.3
運輸・倉庫業	男性	48.7	15.9	47.3	103.9	52.9	18.3	45.7	51.2	52.0	28.4	48.4	47.2
	女性	47.6	14.7	41.0	22.3	43.1	21.7	35.9	18.2	39.5	15.2	41.1	18.2
	合計	48.1	15.2	44.2	63.1	48.0	20.0	40.8	34.7	45.8	21.8	44.7	32.2
金融・保険・不動産	男性	36.0	11.6	40.3	92.4	-	-	-	-	40.0	11.9	37.7	27.8
	女性	48.0	3.6	42.3	27.7	-	-	-	-	34.0	3.0	45.2	7.0
	合計	43.5	6.6	41.3	60.0	-	-	-	-	37.0	7.5	42.1	15.7
サービス・その他	男性	46.3	23.2	44.1	30.6	47.0	31.7	40.2	46.5	29.0	66.0	44.0	32.7
	女性	45.3	12.1	42.3	27.1	42.0	14.7	37.2	30.0	29.0	48.1	42.0	21.8
	合計	45.7	17.0	43.2	28.8	44.5	23.2	38.7	38.3	29.0	57.1	43.0	27.0
合計	男性	64.2	26.3	44.4	57.5	46.6	32.6	41.8	52.1	41.4	47.3	51.1	42.9
	女性	44.1	12.2	43.8	25.8	42.2	15.0	38.3	30.3	34.0	19.1	42.6	20.2
	合計	54.2	19.2	44.1	41.9	44.4	23.8	40.0	41.2	37.7	33.2	46.9	31.6

規模別：A (従業員 10 人以下)・B (11~30 人)・C (31~50 人)・D (51~100 人)・E (101 人以上)



(3) 時間外手当 (表—3、図—3 参照)

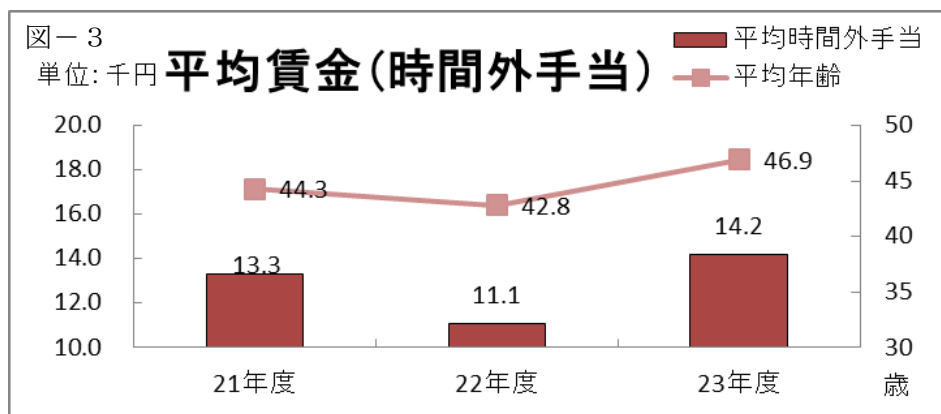
- ・時間外手当の平均は、14,200 円 (11,100 円)、平均年齢 46.9 歳 (42.8 歳)、男女別では「男性」21,400 円 (15,200 円)、平均年齢 51.1 歳 (43.7 歳)、「女性」7,100 円 (6,800 円)、平均年齢 42.6 歳 (44.8 歳) である。

表—3: 平均賃金(平均時間外手当)

(単位: 千円)

業種	規模	A		B		C		D		E		合計	
		平均年齢	平均時間外	平均年齢	平均時間外	平均年齢	平均時間外	平均年齢	平均時間外	平均年齢	平均時間外	平均年齢	平均時間外
製造業	男性	38.6	28.3	42.6	28.6	45.6	14.7	41.0	54.7	-	-	41.6	29.9
	女性	50.1	15.5	44.4	11.4	43.2	2.1	40.3	8.7	-	-	45.2	10.9
	合計	43.7	22.6	43.5	20.6	44.4	8.4	40.6	31.7	-	-	43.3	21.0
建設業	男性	105.6	11.4	45.3	34.8	43.3	35.3	42.3	64.1	-	-	71.9	26.8
	女性	38.6	3.0	46.3	2.9	43.0	8.6	41.5	24.2	-	-	42.6	5.3
	合計	75.6	7.6	45.8	18.9	43.2	21.9	41.9	44.2	-	-	57.9	16.6
卸売業	男性	46.5	9.3	47.0	4.3	46.3	4.6	44.4	5.6	40.0	2.3	46.0	6.5
	女性	44.9	4.0	41.1	8.0	40.0	6.5	42.6	7.0	27.9	8.9	41.6	6.3
	合計	45.8	7.0	44.0	6.2	43.2	5.5	43.5	6.3	33.9	5.6	43.9	6.4
小売業	男性	51.1	7.6	41.0	12.7	-	-	34.5	17.1	37.0	31.0	43.3	13.4
	女性	42.1	6.3	44.0	3.8	-	-	31.5	8.0	40.0	16.5	40.8	6.7
	合計	45.4	6.7	42.5	8.3	-	-	33.0	12.5	38.5	23.7	41.9	9.6
運輸・倉庫業	男性	48.7	17.7	47.3	38.6	52.9	15.8	45.7	27.4	52.0	45.9	48.4	28.6
	女性	47.6	3.9	41.0	16.9	43.1	0.6	35.9	22.0	39.5	12.4	41.1	12.6
	合計	48.1	9.8	44.2	27.8	48.0	8.2	40.8	24.7	45.8	29.1	44.7	20.4
金融・保険・不動産	男性	36.0	0.0	40.3	1.3	-	-	-	-	40.0	33.8	37.7	7.0
	女性	48.0	0.0	42.3	0.0	-	-	-	-	34.0	25.2	45.2	3.6
	合計	43.5	0.0	41.3	0.7	-	-	-	-	37.0	29.5	42.1	5.0
サービス・その他	男性	46.3	6.5	44.1	19.0	47.0	17.2	40.2	31.5	29.0	0.0	44.0	17.4
	女性	45.3	1.6	42.3	7.0	42.0	14.8	37.2	16.4	29.0	0.0	42.0	7.9
	合計	45.7	3.8	43.2	13.0	44.5	16.0	38.7	23.9	29.0	0.0	43.0	12.5
合計	男性	64.2	12.3	44.4	24.2	46.6	17.4	41.8	35.2	41.4	23.0	51.1	21.4
	女性	44.1	4.6	43.8	7.2	42.2	8.0	38.3	15.8	34.0	12.0	42.6	7.1
	合計	54.2	8.4	44.1	15.8	44.4	12.7	40.0	25.5	37.7	17.5	46.9	14.2

規模別：A (従業員 10 人以下)・B (11~30 人)・C (31~50 人)・D (51~100 人)・E (101 人以上)



(3) 残業時間 (表—4 参照)

- ・ 残業時間の平均は、8.7 時間 (7.1 時間)、平均年齢 46.9 歳 (42.8 歳)、男女別では「男性」12.1 時間 (9.9 時間)、平均年齢 51.1 歳 (43.7 歳)、「女性」5.2 時間 (4.3 時間)、平均年齢 42.6 歳 (41.8 歳) である。

表—4: 平均賃金(平均残業時間)

(単位: 千円)

業種	規模	A		B		C		D		E		合計	
		平均年齢	平均残業時間	平均年齢	平均残業時間	平均年齢	平均残業時間	平均年齢	平均残業時間	平均年齢	平均残業時間	平均年齢	平均残業時間
製造業	男性	38.6	20.8	42.6	16.9	45.6	11.6	41.0	32.2	-	-	41.6	19.1
	女性	50.1	14.3	44.4	8.0	43.2	2.2	40.3	5.9	-	-	45.2	8.6
	合計	43.7	17.9	43.5	12.7	44.4	6.9	40.6	19.0	-	-	43.3	14.2
建設業	男性	105.6	8.5	45.3	9.7	43.3	22.1	42.3	38.3	-	-	71.9	12.4
	女性	38.6	2.6	46.3	2.3	43.0	6.4	41.5	16.1	-	-	42.6	4.0
	合計	75.6	5.8	45.8	6.0	43.2	14.2	41.9	27.2	-	-	57.9	8.4
卸売業	男性	46.5	5.6	47.0	2.9	46.3	2.2	44.4	8.0	40.0	2.3	46.0	4.5
	女性	44.9	2.4	41.1	7.0	40.0	7.1	42.6	7.5	27.9	7.1	41.6	5.4
	合計	45.8	4.2	44.0	5.0	43.2	4.7	43.5	7.8	33.9	4.7	43.9	4.9
小売業	男性	51.1	2.3	41.0	9.4	-	-	34.5	11.2	37.0	19.0	43.3	7.9
	女性	42.1	5.5	44.0	3.2	-	-	31.5	6.5	40.0	6.1	40.8	5.2
	合計	45.4	4.3	42.5	6.3	-	-	33.0	8.8	38.5	12.6	41.9	6.3
運輸・倉庫業	男性	48.7	19.6	47.3	17.5	52.9	4.2	45.7	24.0	52.0	42.8	48.4	21.7
	女性	47.6	3.2	41.0	15.3	43.1	0.3	35.9	20.6	39.5	12.9	41.1	11.7
	合計	48.1	10.2	44.2	16.4	48.0	2.2	40.8	22.3	45.8	27.8	44.7	16.6
金融・保険・不動産	男性	36.0	0.0	40.3	1.0	-	-	-	-	40.0	14.5	37.7	3.1
	女性	48.0	0.0	42.3	0.0	-	-	-	-	34.0	14.7	45.2	2.1
	合計	43.5	0.0	41.3	0.5	-	-	-	-	37.0	14.6	42.1	2.5
サービス・その他	男性	46.3	8.5	44.1	12.9	47.0	12.3	40.2	21.7	29.0	0.0	44.0	13.0
	女性	45.3	0.7	42.3	6.5	42.0	12.4	37.2	13.2	29.0	0.0	42.0	6.5
	合計	45.7	4.1	43.2	9.7	44.5	12.4	38.7	17.4	29.0	0.0	43.0	9.7
合計	男性	45.3	9.5	42.3	11.6	42.0	11.2	37.2	23.9	29.0	17.7	51.1	12.1
	女性	45.7	3.7	43.2	5.9	44.5	6.9	38.7	12.8	29.0	8.7	42.6	5.2
	合計	64.2	6.6	44.4	8.8	46.6	9.1	41.8	18.3	41.4	13.2	46.9	8.7

規模別：A (従業員 10 人以下)・B (11~30 人)・C (31~50 人)・D (51~100 人)・E (101 人以上)

2. 平成23年度 賃上げ・賃下げ状況

※カッコ内は前回調査値

(1) 賃上げ・賃下げの実施状況 (表-4 参照)

・有効回答企業 207 社のうち、「賃上げ実施」84 社、40.6% (33.5%)、「賃下げ実施」4 社、1.9% (4.3%)、「改定なし」119 社、57.5% (62.2%) で、賃上げ実施企業割合は前年度より 7.1 ポイント増加した。

・規模別の「賃上げ実施」は、実施割合が多い順に、D63.3%、E57.1%、B42.9%、C40.0%、A28.8% であり、総じて従業員規模が 51 名以上の企業の割合が高い結果となった。

・業種別の「賃上げ実施」は、実施割合が多い順に、小売業 50.0% (35.3%)、運輸・倉庫業 47.1% (43.8%)、建設業 43.2% (27.8%)、サービス業・その他 40.7% (34.0%)、卸売業 39.4% (36.4%)、製造業 36.1% (34.2%)、金融・保険・不動産 14.3% (16.7%) である。

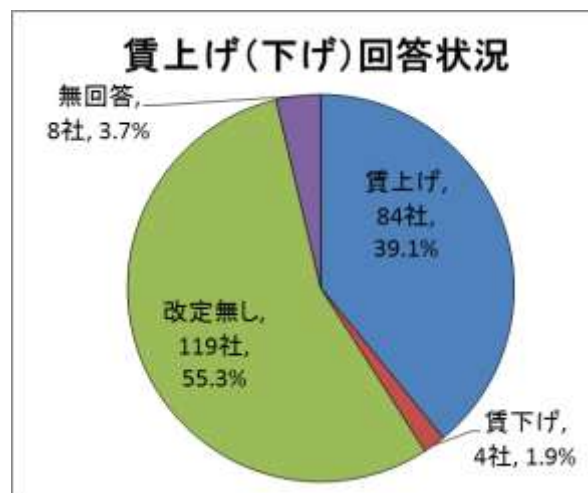


表-4: 賃上げ・賃下げ状況

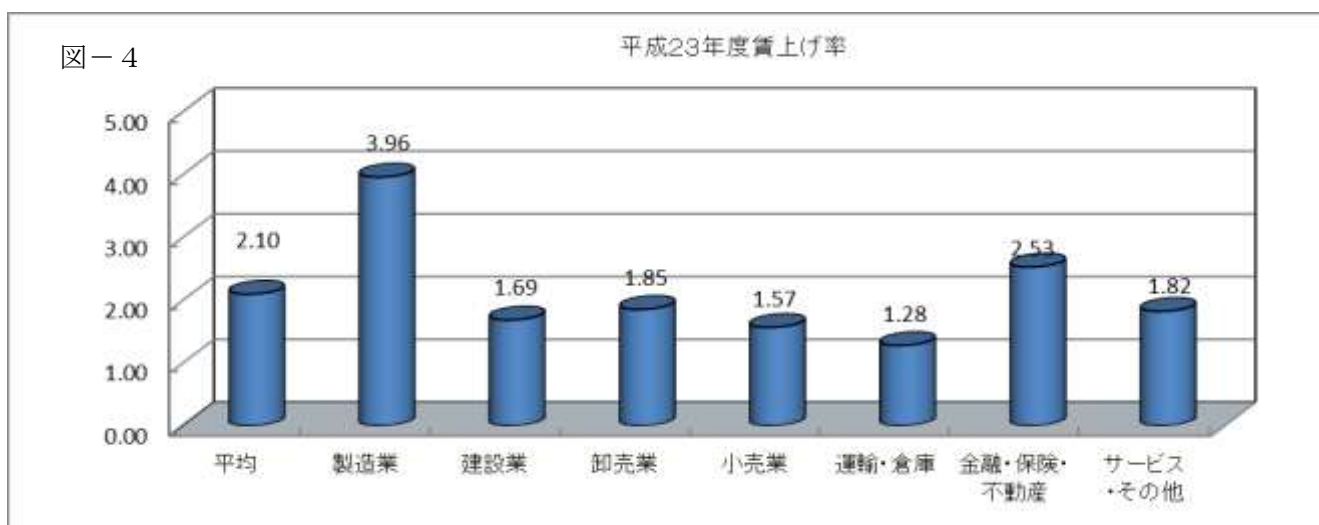
(上段は件数 下段は%)

	規模別						業種別						
	合計	A	B	C	D	E	製造業	建設業	卸売業	小売業	運輸・倉庫	金融・保険・不動産	サービスその他
賃上げ実施	84	23	30	8	19	4	13	19	13	8	8	1	22
	40.6%	28.8%	42.9%	40.0%	63.3%	57.1%	36.1%	43.2%	39.4%	50.0%	47.1%	14.3%	40.7%
賃下げ実施	4	2	0	1	1	0	0	2	1	0	0	0	1
	1.9%	2.5%	0.0%	5.0%	3.3%	0.0%	0.0%	4.5%	3.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.9%
改定なし	119	55	40	11	10	3	23	23	19	8	9	6	31
	57.5%	68.8%	57.1%	55.0%	33.3%	42.9%	63.9%	52.3%	57.6%	50.0%	52.9%	85.7%	57.4%
計	207	80	70	20	30	7	36	44	33	16	17	7	54
	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%
賃上げ率 (%)	2.10	2.53	2.61	0.86	1.81	1.35	3.96	1.69	1.85	1.57	1.28	2.53	1.82
賃上げ額 (円)	6,097	12,508	4,024	3,998	4,067	2,491	7,031	11,917	4,624	3,104	1,904	6,571	3,745
賃下げ率 (%)	11.00	16.50	-	1.00	10.00	-	-	13.00	8.00	-	-	-	10.00
賃下げ額 (円)	25,250	36,875	-	2,000	-	-	-	26,000	23,750	-	-	-	-

規模別：A (従業員 10 人以下)・B (11~30 人)・C (31~50 人)・D (51~100 人)・E (101 人以上)

(2) 賃上げ率 (表一4、図一4 参照)

- ・賃上げ実施企業の「賃上げ率」は2.10% (3.00%) で、前年度に比べ0.9ポイント下回った。
- ・業種別の「賃上げ率」は、高い順に製造業3.96% (4.28%)、金融・保険・不動産2.53% (17.84%)、卸売業1.85% (1.77%)、サービス業・その他1.82% (3.06%)、建設業1.69% (1.74%)、小売業1.57% (0.63%)、運輸・倉庫業1.28% (1.12%) である。
- ・規模別の「賃上げ率」は、高い順にB2.61%、A2.53%、D1.81%、E1.35%、C0.86% である。



(3) 賃上げ額 (表一4、図一5・6 参照)

- ・「賃上げ額」は6,097円 (4,105円) で、前年度に比べ1,992円上回った。
- ・業種別の「賃上げ額」は、多い順に建設業11,917円 (6,617円)、製造業7,031円 (5,354円)、金融・保険・不動産6,571円 (0円)、卸売業4,624円 (4,206円)、サービス業・その他3,745円 (3,778円)、小売業3,104円 (2,367円)、運輸・倉庫業1,904円 (1,704円) である。
- ・規模別の「賃上げ額」は、多い順にA12,508円 (5,187円)、D4,067円 (3,497円)、B4,024円 (4,160円)、C3,998円 (3,452円)、E2,491円 (3,682円) である。

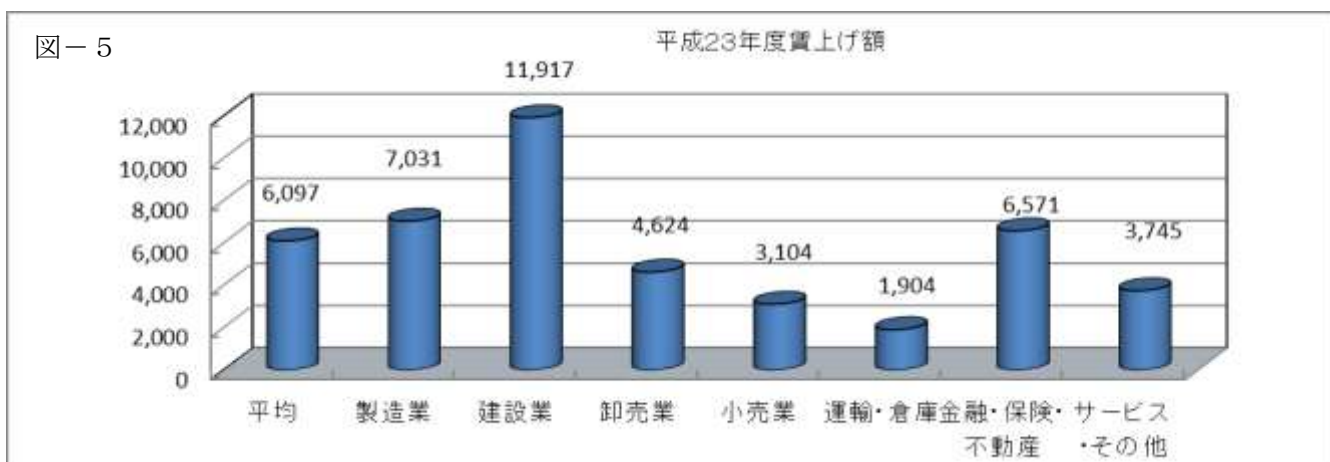
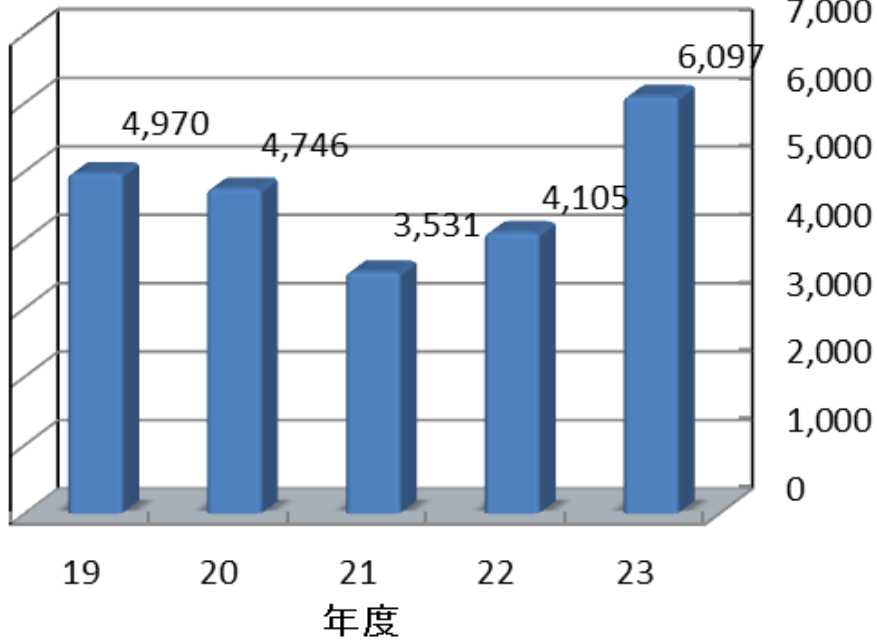


図-6

貸上げ金額年度別推移

単位:円



3. 平成23年度 初任給（表—5・6参照）

※カッコ内は前回調査値

平成23年4月に採用された従業員の初任給（支給総額から通勤手当、時間外手当を除いた額）について、単純平均により算出した。（有効回答企業37社）

（1）大学卒の初任給

- ・大学卒の平成23年度初任給は、188,300円（185,816円）で前年度比2,494円増加、前々年度比22,295円増加となった。
- ・職種別では、「事務・販売職」が185,949円（185,816円）、「生産・技術職」が205,000円（161,250円）であった。

（2）短大・専門校卒の初任給平均額

- ・短大・専門校卒の平成23年度初任給は143,468円（139,548円）で前年度比3,920円増加、前々年度比2,515円減少となった。
- ・職種別では、「事務・販売職」133,917円（139,010円）、「生産・技術職」が146,651円（140,086円）であった。

（3）高卒の初任給平均額

- ・高校卒の平成23年度初任給は、145,141円（145,175円）で前年度比34円減少、前々年度に比べ1,573円増加している。
- ・職種別では、「事務・販売職」が147,293円（145,552円）、「生産・技術職」が143,555円（144,666円）であった。

表—5:有効回答企業の内訳(有効回答企業37社)

		事務・販売						生産・技術					
		大学卒		短大・専門校卒		高校卒		大学卒		短大・専門校卒		高校卒	
		男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性
規模別	A	0	1	0	1	0	2	0	0	0	0	0	0
	B	2	0	0	1	3	2	1	0	0	3	5	3
	C	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2	0
	D	4	0	1	0	2	2	1	0	3	0	5	2
	E	4	3	0	0	1	1	0	0	2	1	1	1
合計		10	4	1	2	7	7	2	0	5	4	13	6
業種別	製造業	1	0	0	0	2	1	0	0	0	1	6	2
	建設業	1	0	0	0	1	1	0	0	2	0	4	0
	卸売業	4	2	0	0	1	0	0	0	0	0	1	1
	小売業	2	0	1	1	1	2	0	0	0	0	0	0
	運輸・倉庫・不動産	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1
	金融・保険	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	サービス・他	1	1	0	1	2	3	2	0	2	3	1	2

規模別：A（従業員10人以下）・B（11～30人）・C（31～50人）・D（51～100人）・E（101人以上）

表—6: 初任給

(単位:円)

年度	形態	職種	性別	合計 平均額	規模別					業種別							
					A	B	C	D	E	製造業	建設業	卸売業	小売業	運輸・ 倉庫	金融・ 保険・ 不動産	サービス その他	
23	大学卒	事務・ 販売	男性	188,518	-	170,550	-	194,317	191,704	270,417	165,000	191,392	180,050	-	173,000	151,100	
			女性	179,525	185,000	-	-	-	177,700	-	-	180,050	-	-	173,000	185,000	
			平均	185,949	185,000	170,550	-	194,317	185,702	270,417	165,000	187,611	180,050	-	173,000	168,050	
		生産・ 技術	男性	205,000	-	160,000	-	250,000	-	-	-	-	-	-	-	205,000	
			女性	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			平均	205,000	-	160,000	-	250,000	-	-	-	-	-	-	-	205,000	
		職種 平均	男性	191,265	-	167,033	-	205,453	191,704	270,417	165,000	191,392	180,050	-	173,000	187,033	
			女性	179,525	185,000	-	-	-	177,700	-	-	180,050	-	-	173,000	185,000	
		大学卒平均				188,330	185,000	167,033	-	205,453	185,702	270,417	165,000	187,611	180,050	-	173,000
	短大・ 専門校卒	事務・ 販売	男性	138,750	-	-	-	138,750	-	-	-	-	138,750	-	-	-	
			女性	131,500	120,000	143,000	-	-	-	-	-	-	120,000	-	-	143,000	
			平均	133,917	120,000	143,000	-	138,750	-	-	-	-	129,375	-	-	143,000	
		生産・ 技術	男性	144,232	-	-	-	145,387	142,500	-	151,250	-	-	145,000	-	136,830	
			女性	149,675	-	152,900	-	-	140,000	141,200	-	-	-	-	-	152,500	
			平均	146,651	-	152,900	-	145,387	141,667	141,200	151,250	-	-	145,000	-	146,232	
		職種 平均	男性	143,318	-	-	-	143,728	142,500	-	151,250	-	138,750	145,000	-	136,830	
			女性	143,617	120,000	150,425	-	-	140,000	141,200	-	-	120,000	-	-	150,125	
		短大・ 専門校卒平均				143,468	120,000	150,425	-	143,728	141,667	141,200	151,250	-	129,375	145,000	-
	高校卒	事務・ 販売	男性	155,386	-	162,567	160,000	148,000	144,000	144,000	148,000	160,000	144,000	-	-	173,850	
			女性	139,200	145,000	130,700	-	139,500	144,000	141,200	135,000	-	142,500	-	-	137,733	
			平均	147,293	145,000	149,820	160,000	143,750	144,000	143,067	141,500	160,000	143,000	-	-	152,180	
		生産・ 技術	男性	148,427	-	153,810	146,500	145,800	138,500	155,833	137,750	152,000	-	138,500	-	153,050	
			女性	133,000	-	130,667	-	138,000	130,000	143,600	-	131,000	-	130,000	-	124,900	
			平均	143,555	-	145,131	146,500	143,571	134,250	152,775	137,750	141,500	-	134,250	-	134,283	
職種 平均		男性	150,863	-	157,094	151,000	146,429	141,250	152,875	139,800	156,000	144,000	138,500	-	166,917		
		女性	136,338	145,000	130,680	-	138,750	137,000	142,800	135,000	131,000	142,500	130,000	-	132,600		
高校卒平均				145,141	145,000	146,935	151,000	143,636	139,125	150,127	139,000	147,667	143,000	134,250	-	145,469	
22	大学卒			185,816	244,500	-	166,000	164,933	164,730	160,700	160,000	228,675	169,488	-	183,667	170,533	
21	大学卒			166,015	120,000	175,000	-	154,750	171,689	158,550	120,000	176,500	198,000	165,000	173,000	140,000	
20	大学卒			174,482	140,000	-	173,500	172,463	184,175	178,833	165,000	196,200	172,425	-	168,750	160,225	
22	短大卒			139,548	-	132,000	137,300	155,875	139,887	133,000	160,000	130,000	141,375	-	138,000	138,740	
21	短大卒			145,983	-	137,000	182,850	148,000	141,333	-	144,000	-	138,500	182,850	-	141,500	
20	短大卒			145,499	-	114,650	152,250	147,875	152,985	157,000	147,000	-	138,350	-	157,000	144,990	
22	高校卒			145,176	158,521	135,167	145,500	142,329	138,220	138,100	149,287	157,293	142,667	131,900	183,000	137,915	
21	高校卒			143,568	-	142,000	146,000	143,500	143,117	140,200	147,857	145,275	142,400	119,700	-	157,000	
20	高校卒			141,805	132,500	135,200	143,682	145,257	146,247	147,722	147,255	143,000	131,325	137,500	137,000	141,400	

規模別：A（従業員10人以下）・B（11～30人）・C（31～50人）・D（51～100人）・E（101人以上）

4. 平成23年度 賞与の支給状況

※カッコ内は前回調査値

(1) 支給状況 (表—7 参照)

- ・有効回答企業 210 社のうち、「支給あり」は 82.9% (78.8%) で、4.1 ポイント増加している。
- ・規模別には、多い順に D 93.3%、C 89.5%、B 86.3%、E 85.7%、A 74.1% である。
- ・業種別には、多い順に運輸・倉庫 88.2%、金融・保険・不動産 85.7%、卸売業 83.9%、サービス業・その他 83.3%、製造業 81.6%、小売業 81.3%、建設業 80.9% である。



表—7: 賞与支給状況

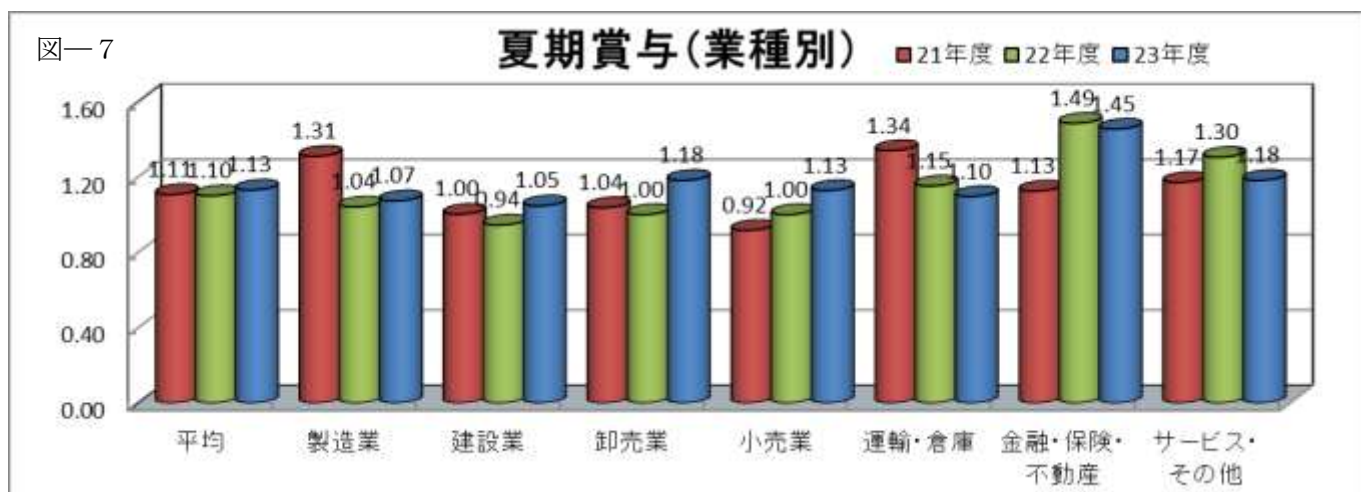
(上段は件数 下段は%)

	年度	合計	規 模 別					業 種 別							
		割合%	A	B	C	D	E	製造業	建設業	卸売業	小売業	運輸・倉庫	金融・保険・不動産	サービス・その他	
支給あり	23	174	60	63	17	28	6	31	38	26	13	15	6	45	
		82.9%	74.1%	86.3%	89.5%	93.3%	85.7%	81.6%	80.9%	83.9%	81.3%	88.2%	85.7%	83.3%	
支給なし	23	36	21	10	2	2	1	7	9	5	3	2	1	9	
		17.1%	25.9%	13.7%	10.5%	6.7%	14.3%	18.4%	19.1%	16.1%	18.8%	11.8%	14.3%	16.7%	
計	23	210	81	73	19	30	7	38	47	31	16	17	7	54	
		100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	
夏期 (月分)	23	1.13	1.09	1.04	1.38	1.13	1.68	1.07	1.05	1.18	1.13	1.10	1.45	1.18	
	22	1.10	1.10	1.08	1.10	1.12	1.21	1.04	0.94	1.00	1.00	1.15	1.49	1.30	
	21	1.11	1.04	1.08	1.32	1.12	1.24	1.31	1.00	1.04	0.92	1.34	1.13	1.17	
冬期 (月分)	22	1.22	1.21	1.16	1.36	1.21	1.63	1.18	1.08	1.21	1.26	1.16	1.39	1.37	
	21	1.22	1.20	1.24	1.11	1.26	1.47	1.16	1.09	1.15	1.31	1.27	1.12	1.34	
	20	1.24	1.21	1.16	1.58	1.17	1.46	1.37	1.13	1.25	1.02	1.40	1.25	1.33	
その他	件数	23	17	4	5	3	4	1	3	3	4	3	1	0	3
		1.21	1.25	1.78	0.92	0.83	0.60	0.87	2.50	1.19	0.53	0.50	-	1.20	
	(月分)	22	0.95	0.87	1.50	-	0.44	0.65	1.00	1.19	-	0.65	-	-	0.66
21		0.96	1.02	0.75	1.27	1.80	0.43	0.74	0.58	2.50	0.71	-	-	1.23	
合計 (月分)	23	2.36	2.33	2.22	2.79	2.37	3.41	2.28	2.19	2.43	2.43	2.29	2.85	2.58	
	22	2.35	2.27	2.25	2.96	2.40	2.74	2.71	2.15	2.40	1.97	2.74	2.38	2.54	
	21	2.49	2.24	2.36	2.83	2.70	2.74	3.17	1.92	2.60	2.25	2.93	2.75	2.63	
平均支給金額	夏期	23	230,335	215,865	222,529	263,458	229,883	339,657	212,030	213,938	264,513	249,909	220,501	321,995	224,078
			264,967	264,322	262,075	284,891	235,469	366,415	228,548	305,990	284,499	286,815	216,757	277,998	255,356
	その他	205,569	218,480	282,873	154,500	158,286	135,000	149,342	379,900	291,750	94,536	80,000	-	187,295	

規模別: A (従業員 10 人以下)・B (11~30 人)・C (31~50 人)・D (51~100 人)・E (101 人以上)

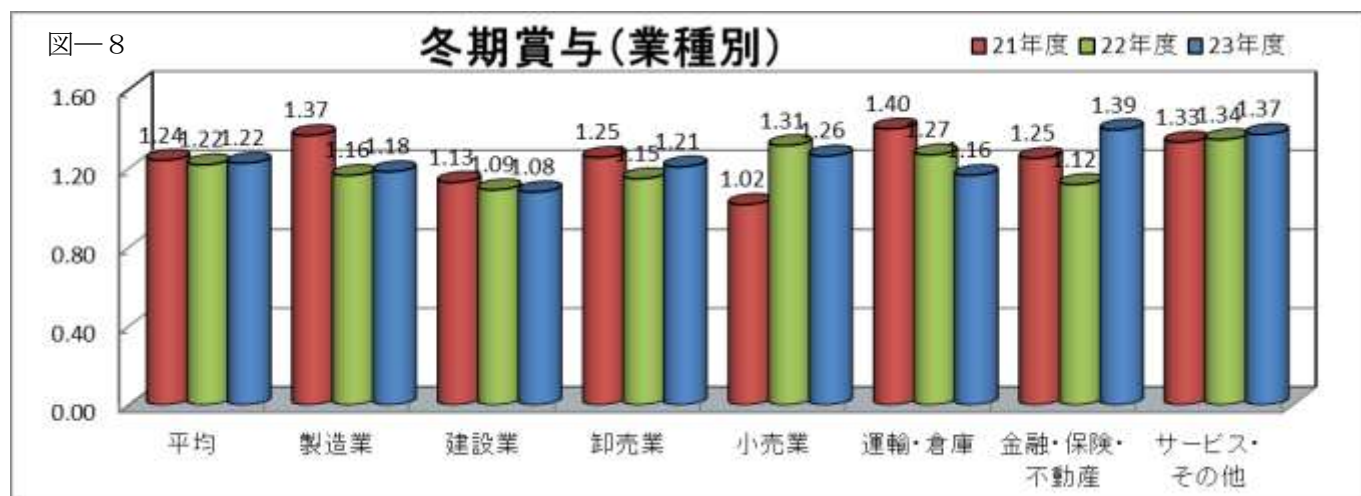
(2) 夏期賞与 (表一7、図一7 参照)

- ・平均支給月数は、1.13 ヶ月 (1.10 ヶ月) で、前年度比で0.03 ヶ月分上回っている。
- ・規模別には、高い順にE1.68 ヶ月、C1.38 ヶ月、D1.13 ヶ月、A1.09 ヶ月、B1.04 ヶ月である。
- ・業種別には、高い順に金融・保険・不動産 1.45 ヶ月、サービス業・その他 1.18 ヶ月、卸売業 1.18 ヶ月、小売業 1.13 ヶ月、運輸・倉庫業 1.10 ヶ月、製造業 1.07 ヶ月、建設業 1.05 ヶ月である。



(3) 冬期賞与 (表一7、図一8 参照)

- ・平均支給月数は、1.22 ヶ月 (1.22 ヶ月) で、前年度と変わらない。
- ・規模別には、高い順にE1.63 ヶ月、C1.36 ヶ月、A・D1.21 ヶ月、B1.16 ヶ月である。
- ・業種別には、高い順に金融・保険・不動産 1.39 ヶ月、サービス業・その他 1.37 ヶ月、小売業 1.26 ヶ月、卸売業 1.21 ヶ月、製造業 1.18 ヶ月、運輸・倉庫業 1.16 ヶ月、建設業 1.08 ヶ月である。

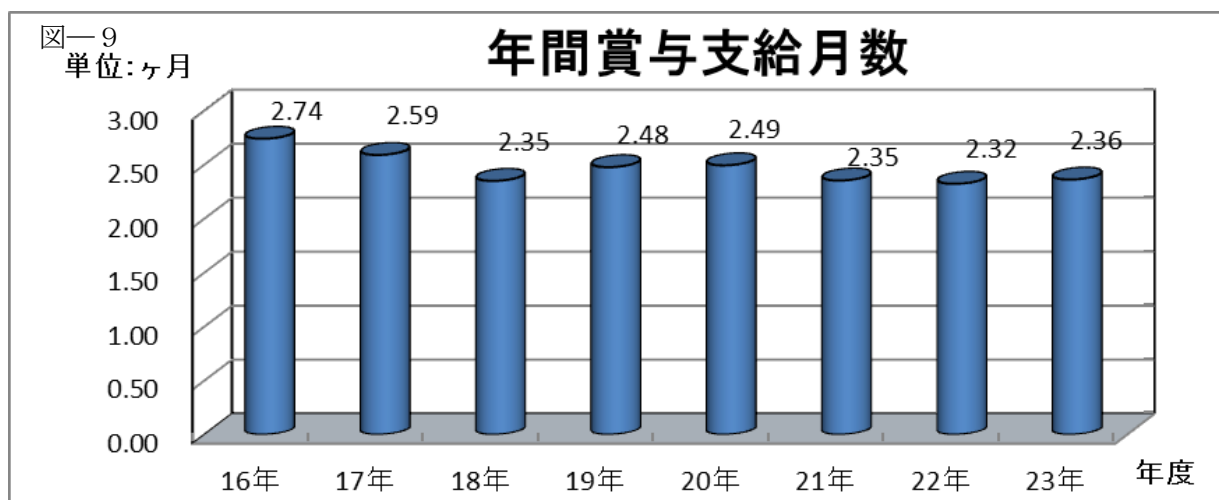


(4) その他賞与（夏期、冬期以外で支給している決算賞与等）

- ・有効回答企業数 210 社のうち、「支給あり」は 17 社 8.1%（8.3%）で前年度に比べて 0.2 ポイント下回っている。
- ・平均支給月数は 1.21 ヶ月（0.95 ヶ月）で、前年度に比べ 0.26 ヶ月分上回っている。

(5) 年間賞与（表一七、図一九参照）

- ・平均支給月数は、2.36 ヶ月（2.32 ヶ月）で、前年度より 0.04 ヶ月分上回っている。
- ・規模別には、高い順に E3.41 ヶ月、C2.79 ヶ月、D2.37 ヶ月、A2.33 ヶ月、B2.22 ヶ月である。
- ・業種別には、高い順に金融・保険・不動産 2.85 ヶ月、サービス業・その他 2.58 ヶ月、卸売業・小売業 2.43 ヶ月、運輸・倉庫業 2.29 ヶ月、製造業 2.28 ヶ月、建設業 2.19 ヶ月である。



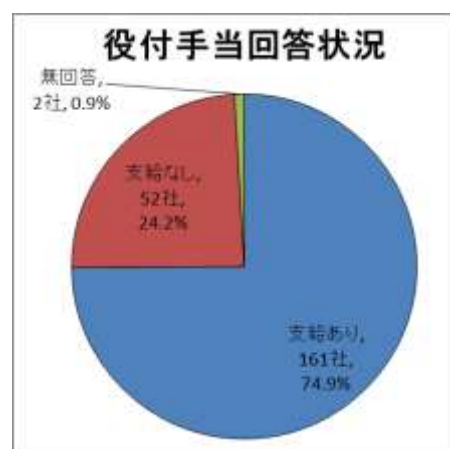
5. 諸手当

※カッコ内は前回調査値

a. 役付手当

(1) 支給状況 (表—8 参照)

- ・有効回答企業 213 社のうち、161 社 75.6% (65.3%) の企業で役付手当が支給されており、前年度比で 10 ポイント上回っている。
- ・規模別には、高い順に E 100.0%、D 93.5%、B 86.7%、C 80.0%、A 55.0% である。
- ・業種別には、高い順に運輸・倉庫業 88.2%、サービス業・その他 80.0%、製造業 76.9%、建設業 74.5%、卸売業 71.9%、小売業 68.8%、金融・保険・不動産 42.9% である。



表—8: 役付手当支給状況

(上段は件数 下段は%、金額単位:円)

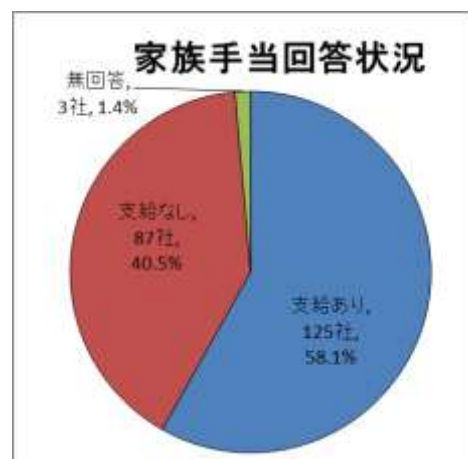
	規 模 別						業 種 別						
	合計	A	B	C	D	E	製造業	建設業	卸売業	小売業	運輸・倉庫	金融・保険・不動産	サービス・その他
支給あり	161	44	65	16	29	7	30	35	23	11	15	3	44
	75.6%	55.0%	86.7%	80.0%	93.5%	100.0%	76.9%	74.5%	71.9%	68.8%	88.2%	42.9%	80.0%
支給なし	52	36	10	4	2	0	9	12	9	5	2	4	11
	24.4%	45.0%	13.3%	20.0%	6.5%	0.0%	23.1%	25.5%	28.1%	31.3%	11.8%	57.1%	20.0%
計	213	80	75	20	31	7	39	47	32	16	17	7	55
	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%

規模別：A (従業員 10 人以下)・B (11~30 人)・C (31~50 人)・D (51~100 人)・E (101 人以上)

b. 家族手当

(1) 支給状況 (表—9 参照)

- ・有効回答企業 212 社のうち、125 社 59.0% (53.6%) の企業で家族手当が支給されており、前年度比で 5.4 ポイント上回っている。
- ・規模別には、高い順に D 83.9%、E 71.4%、B 64.0%、C 55.0%、A 44.3% である。
- ・業種別には、高い順に卸売業が 71.9%、製造業 71.1%、運輸・倉庫業 70.6%、小売業 56.3%、建設業 53.2%、サービス業・その他 50.9%、金融・保険・不動産 14.3% などである。



表—9: 家族手当支給状況

(上段は件数 下段は%、金額単位:円)

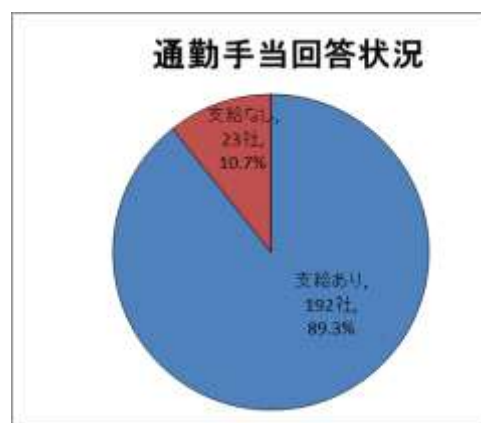
	合計	規 模 別					業 種 別						
	割合 %	A	B	C	D	E	製造業	建設業	卸売業	小売業	運輸・ 倉庫	金融・ 保険・ 不動産	サービス その他
支給 あり	125	35	48	11	26	5	27	25	23	9	12	1	28
	59.0%	44.3%	64.0%	55.0%	83.9%	71.4%	71.1%	53.2%	71.9%	56.3%	70.6%	14.3%	50.9%
支給 なし	87	44	27	9	5	2	11	22	9	7	5	6	27
	41.0%	55.7%	36.0%	45.0%	16.1%	28.6%	28.9%	46.8%	28.1%	43.8%	29.4%	85.7%	49.1%
計	212	79	75	20	31	7	38	47	32	16	17	7	55
	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%

規模別：A（従業員 10 人以下）・B（11～30 人）・C（31～50 人）・D（51～100 人）・E（101 人以上）

c. 通勤手当

(1) 支給状況（表—10 参照）

- 有効回答企業 215 社のうち、192 社 89.3%（87.7%）の企業で通勤手当が支給されており、前年度比で 1.6 ポイント上回っている。
- 規模別には、高い順に C 95.0%、D 93.5%、B 90.7%、E 85.7%、A 85.4% である。
- 業種別には、高い順にサービス業・その他 94.5%、卸売業 93.9%、小売業 93.8%、製造業 89.7%、金融・保険・不動産 85.7%、運輸・倉庫業 82.4%、建設業 81.3% である。



表—10: 通勤手当支給状況

(上段は件数 下段は%、金額単位:円)

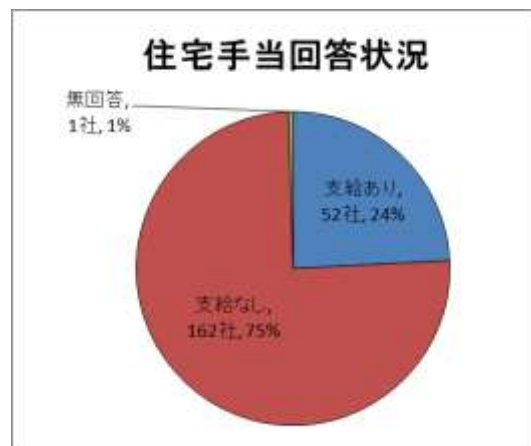
	合計	規 模 別					業 種 別						
	割合 %	A	B	C	D	E	製造業	建設業	卸売業	小売業	運輸・ 倉庫	金融・ 保険・ 不動産	サービス その他
支給あり	192	70	68	19	29	6	35	39	31	15	14	6	52
	89.3%	85.4%	90.7%	95.0%	93.5%	85.7%	89.7%	81.3%	93.9%	93.8%	82.4%	85.7%	94.5%
支給なし	23	12	7	1	2	1	4	9	2	1	3	1	3
	10.7%	14.6%	9.3%	5.0%	6.5%	14.3%	10.3%	18.8%	6.1%	6.3%	17.6%	14.3%	5.5%
計	215	82	75	20	31	7	39	48	33	16	17	7	55
	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%

規模別：A（従業員 10 人以下）・B（11～30 人）・C（31～50 人）・D（51～100 人）・E（101 人以上）

d. 住宅手当

(1) 支給状況 (表—11参照)

- ・有効回答企業 214 社のうち、52 社 24.3% (18.0%) の企業で住宅手当が支給されている。
- ・規模別では、規模の順に比例して支給割合が高くなっている。E 57.1%、D 41.9%、A 23.5%、B 17.3%、C 15.0% である。
- ・業種別には、高い順に卸売業 36.4%、運輸・倉庫業 29.4%、建設業 25.5%、サービス・その他 23.6%、小売業 18.8%、製造業 15.4%、金融・保険・不動産 14.3% である。



表—11:住宅手当支給状況

(上段は件数 下段は%、金額単位:円)

	合計		規模別					業種別						
	件数	割合%	A	B	C	D	E	製造業	建設業	卸売業	小売業	運輸・倉庫	金融・保険・不動産	サービスその他
支給あり	52	24.3%	19	13	3	13	4	6	12	12	3	5	1	13
			23.5%	17.3%	15.0%	41.9%	57.1%	15.4%	25.5%	36.4%	18.8%	29.4%	14.3%	23.6%
支給なし	162	75.7%	62	62	17	18	3	33	35	21	13	12	6	42
			76.5%	82.7%	85.0%	58.1%	42.9%	84.6%	74.5%	63.6%	81.3%	70.6%	85.7%	76.4%
計	214		81	75	20	31	7	39	47	33	16	17	7	55
		100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%

規模別：A (従業員 10 人以下)・B (11~30 人)・C (31~50 人)・D (51~100 人)・E (101 人以上)

6. 平成 22 年度・23 年度の中途採用状況 (表—12、図—10・11 参照)

※カッコ内は前回調査値

- ・有効回答企業 215 社のうち 143 社、66.5%が平成 22、23 年度に中途採用をしており 2 年間での中途採用者数は男性 530 人 (580 人)、女性 200 人 (299 人) で、計 730 人 (879 人) である。
- また、平成 22 年度での採用企業での 1 社平均は 3.8 人 (4.2 人)、平成 23 年度 (10 月現在まで) での 1 社平均は 2.8 人 (4.2 人) である。
- ・業種別に 2 カ年通算で、採用割合 (1 社当たりの採用人数) が高い順に金融・保険・不動産 11.5 人、運輸・倉庫業 9.2 人、サービス業・その他 6.7 人、卸売業 5.4 人、製造業 4.1 人、建設業 3.1 人、小売業 1.6 人である。

表-12. 平成22年度・23年度中途採用状況

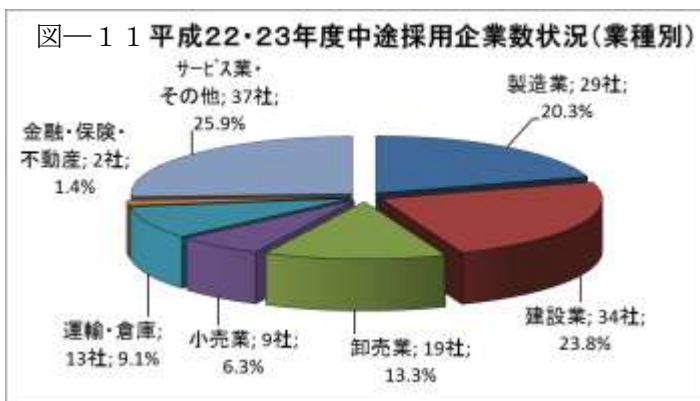
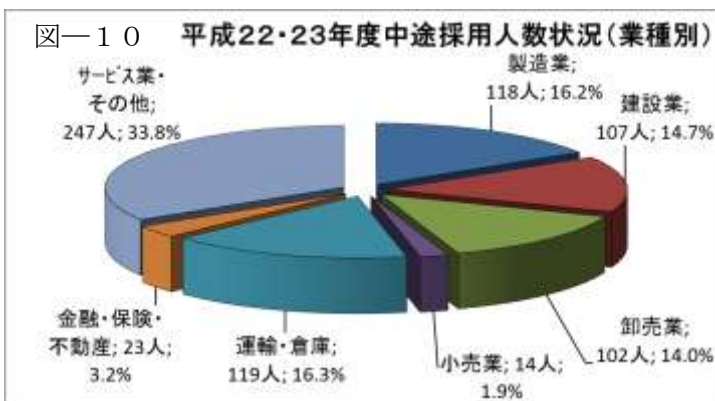
(上段は人数 下段は企業数)

			合計	規模別					業種別						
				A	B	C	D	E	製造業	建設業	卸売業	小売業	運輸・倉庫	金融・保険・不動産	サービスその他
22年度	男	人数	273	29	60	41	81	62	49	39	47	1	66	8	63
		件数	92	19	32	12	23	6	20	24	15	1	11	2	19
	女	人数	125	11	22	23	47	22	15	6	17	1	6	7	73
		件数	49	8	18	5	13	5	10	6	8	1	4	1	19
	計	人数	398	40	82	64	128	84	64	45	64	2	72	15	136
		件数	106	23	38	13	26	6	22	27	16	2	11	2	26
23年度	男	人数	257	32	65	48	61	51	46	55	30	6	42	7	71
		件数	99	20	38	14	21	6	19	22	12	5	12	1	28
	女	人数	75	11	13	8	29	14	8	7	8	6	5	1	40
		件数	48	10	13	6	14	5	7	6	6	5	4	1	19
	計	人数	332	43	78	56	90	65	54	62	38	12	47	8	111
		件数	120	28	43	16	27	6	24	25	14	9	12	1	35
合計	男	人数	530	61	125	89	142	113	95	94	77	7	108	15	134
		件数	126	32	48	15	24	7	24	32	18	5	13	2	32
	女	人数	200	22	35	31	76	36	23	13	25	7	11	8	113
		件数	72	13	29	7	18	5	15	12	11	5	5	1	23
	計	人数	730	83	160	120	218	149	118	107	102	14	119	23	247
		件数	143	37	55	16	28	7	29	34	19	9	13	2	37

規模別：A（従業員10人以下）・B（11～30人）・C（31～50人）・D（51～100人）・E（101人以上）

※平成23年度中途採用状況については、平成23年10月現在までの状況。

※合計（件数）は、1企業で男女どちらとも採用ある場合は1件とみなして集計。



7. 平成24年3月新規学卒者採用状況について

※新たな調査項目

(1) 新規学卒者採用（予定含む）状況について（表—13、図—12参照）

- ・有効回答企業 195 社のうち高卒、短大・専門校卒、大卒いずれかの新規学卒者を採用する企業（予定含む）は 39 社 20.0%であり、規模別では、規模の順に比例して採用する割合が高くなっており、E 71.4%、D 51.7%、C 22.2%、B 15.9%、A 5.6%である。
- ・業種別には、採用する割合が高い順に製造業 32.4%、小売業 26.7%、卸売業 21.9%、サービス業・その他 18.8%、金融・保険・不動産 16.7%、運輸・倉庫業 11.8%、建設業 11.6%である。
- ・1社当たりの新規学卒者採用人数について、高卒者では 2.8 人、短大・専門校卒者では 2.2 人、大卒者では 4.8 人である。

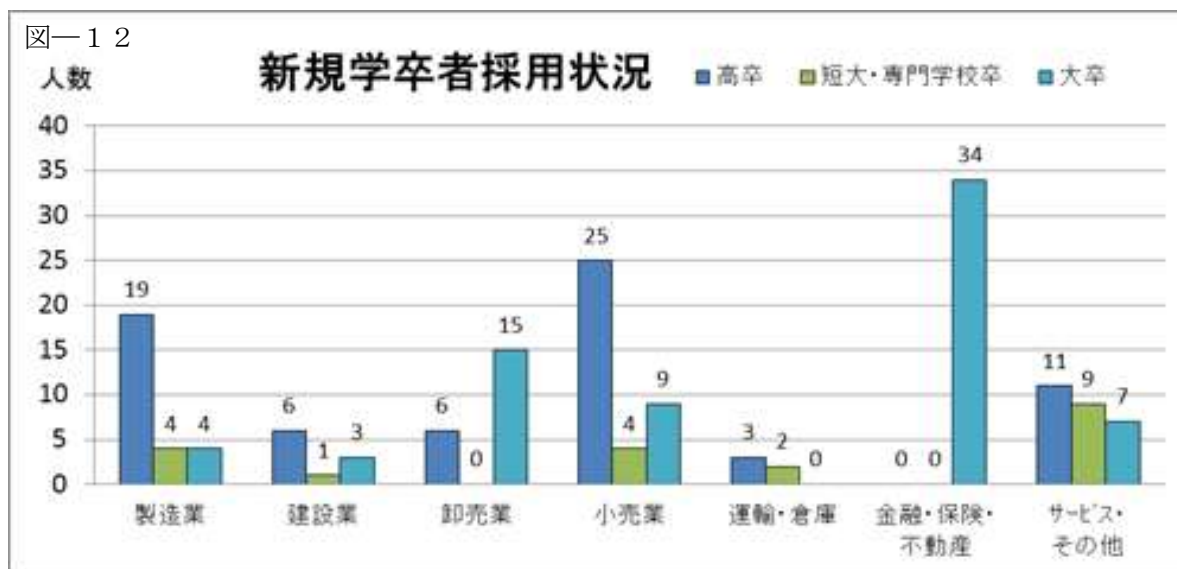
表—13:平成24年3月新規月卒者採用(予定含む)状況

(人数単位:人 件数単位:社)

		合計	規 模 別					業 種 別						
			A	B	C	D	E	製造業	建設業	卸売業	小売業	運輸・倉庫	金融・保険・不動産	サービス・その他
高卒	人数	70	5	13	5	35	12	19	6	6	25	3	0	11
	件数	25	3	7	3	9	3	8	4	3	3	2	0	5
短大・専門校卒	人数	20	1	2	0	5	12	4	1	0	4	2	0	9
	件数	9	1	1	0	4	3	3	1	0	2	1	0	2
大卒	人数	72	0	6	4	11	51	4	3	15	9	0	34	7
	件数	15	0	4	2	6	3	2	1	5	2	0	1	4
合計	人数	162	6	21	9	51	75	27	10	21	38	5	34	27
	件数	39	4	11	4	15	5	11	5	7	4	2	1	9
採用なし	件数	156	68	58	14	14	2	23	38	25	11	15	5	39

規模別：A（従業員 10 人以下）・B（11～30 人）・C（31～50 人）・D（51～100 人）・E（101 人以上）

※合計（件数）は、1 企業で「高卒」、「短大・専門校卒」、「大卒」のいずれか 2 つ以上採用ある場合は 1 件とみなして集計。



(2) 新規学卒者の採用方法について (表—14、図—13・14 参照)

- ・有効回答数 153 社のうち、定期採用を行っている企業は 25 社 16.3%であり、規模別では、規模の順に比例して定期採用する割合が高くなっており、E 57.1%、D 35.7%、C 14.3%、B 10.9%、A 6.1%である。
- ・業種別には、定期採用する割合が高い順に金融・保険・不動産、小売業 33.3%、製造業 22.2%、サービス業・その他 19.0%、卸売業 16.0%、建設業 8.8%、運輸・倉庫業 0%である。

表—14: 新規学卒者採用方法

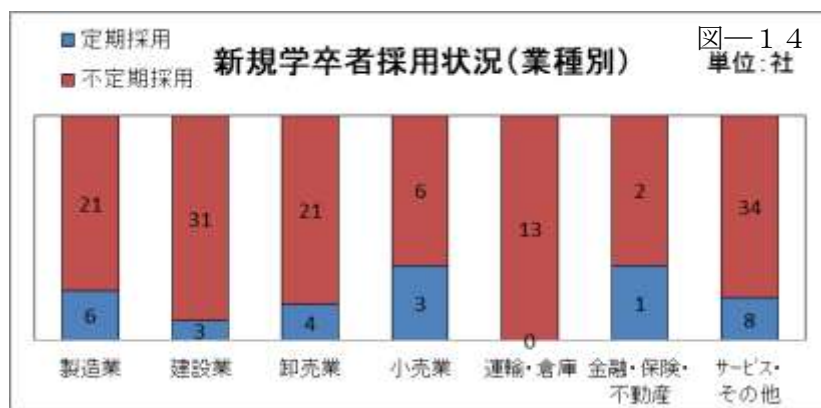
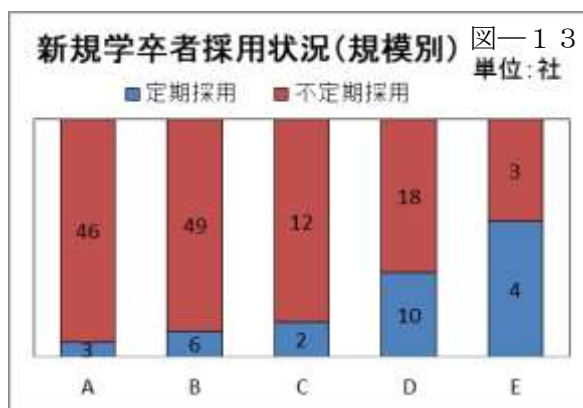
件数単位: 社

		合計	規 模 別					業 種 別						
			A	B	C	D	E	製造業	建設業	卸売業	小売業	運輸・倉庫	金融・保険・不動産	サービス・その他
定期採用	高卒	17	0	5	2	7	3	4	3	1	3	0	1	5
	短大・専門校・大卒	14	3	1	1	5	4	2	2	4	2	0	1	3
	合計	25	3	6	2	10	4	6	3	4	3	0	1	8
不定期採用	高卒	126	46	47	12	18	3	19	31	20	6	13	2	35
	短大・専門校・大卒	126	40	47	13	23	3	22	30	18	6	12	2	36
	合計	128	46	49	12	18	3	21	31	21	6	13	2	34
総計		153	49	55	14	28	7	27	34	25	9	13	3	42

規模別: A (従業員 10 人以下)・B (11~30 人)・C (31~50 人)・D (51~100 人)・E (101 人以上)

※定期採用合計は、1 企業で「高卒」、「短大・専門校・大卒」のどちらとも定期採用がある場合は 1 件とみなして集計

※不定期採用合計は、1 企業で「高卒」、「短大・専門校・大卒」のどちらとも定期採用がなく、尚且つどちらかが不定期採用の場合に 1 件とみなして集計。



8. 退職金制度について

※新たな調査項目

(1) 退職金制度の状況 (表—15、図—15・16 参照)

・有効回答企業 214 社のうち、自社積立は 31 社、外部積立は 162 社、賃金上乗せは 2 社、退職金制度なしは 30 社となっており、退職金制度を外部積立を利用している企業が高い割合を占める。

※1 社で複数回答あり。

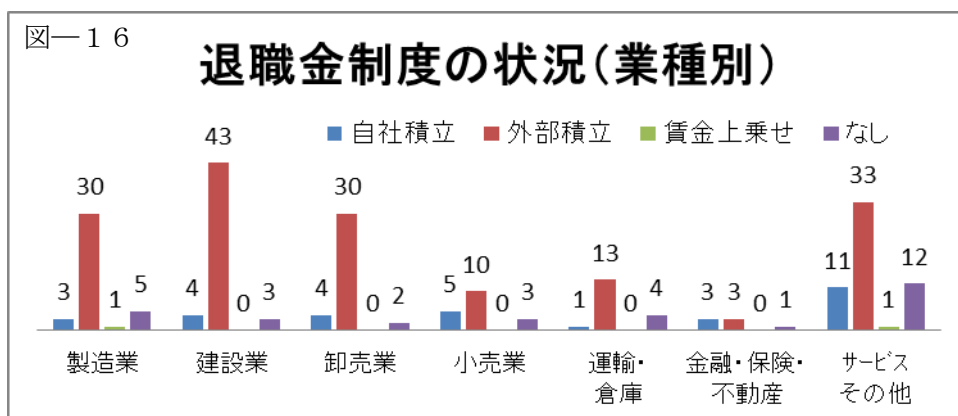
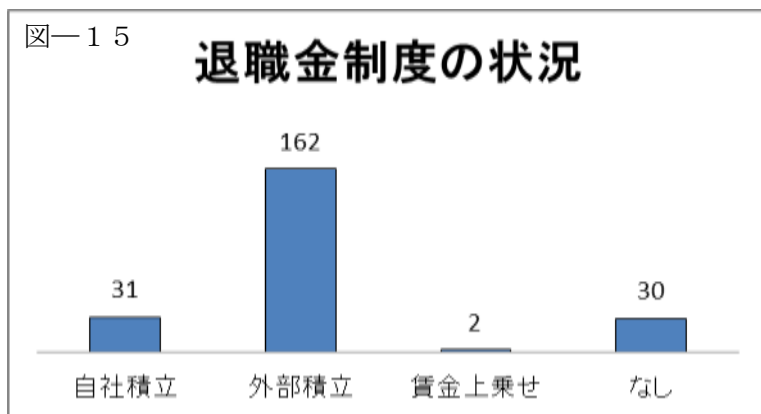
表—15: 退職金制度の状況

(単位: 件)

	合計	規 模 別					業 種 別						
		A	B	C	D	E	製造業	建設業	卸売業	小売業	運輸・倉庫	金融・保険・不動産	サービス・その他
自社積立	31	11	7	4	7	2	3	4	4	5	1	3	11
外部積立	162	58	59	16	26	3	30	43	30	10	13	3	33
賃金上乗せ	2	1	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
なし	30	13	12	0	3	2	5	3	2	3	4	1	12
計	214	81	75	20	31	7	38	48	33	16	17	7	55

規模別：A（従業員 10 人以下）・B（11～30 人）・C（31～50 人）・D（51～100 人）・E（101 人以上）

※合計は、1 企業で複数回答があるため、その場合は 1 件とみなして集計。



(2) 外部積立による退職金制度の状況 (表—16、図—17・18参照)

・有効回答企業 169 社のうち、外部積立が特定退職金共済制度は 41 社、中小企業退職金共済制度 95 社、金融機関 (生保等) 制度は 25 社、その他は 34 社となっており、中小企業退職金共済制度を利用している企業は 5 割強、特定退職金共済制度を利用している企業は 2 割強を占める。

※1 社で複数回答あり。

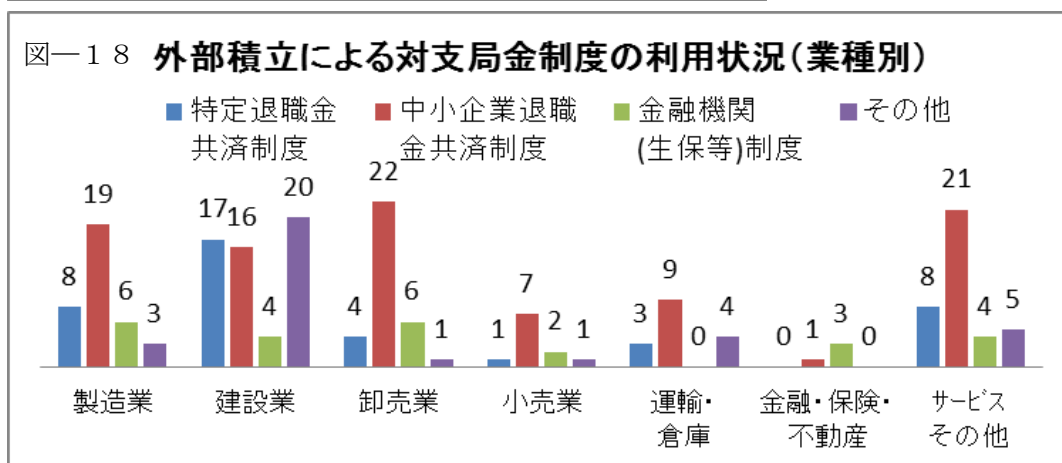
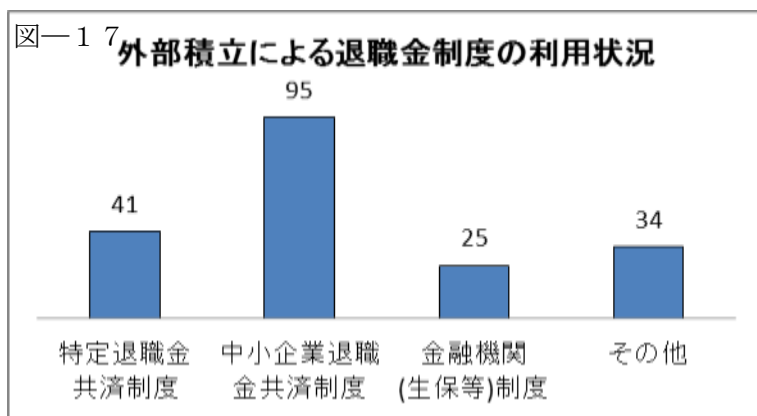
表—16:外部積立による退職金制度の状況

(単位:件)

	合計	規 模 別					業 種 別							
		A	B	C	D	E	製造業	建設業	卸売業	小売業	運輸・倉庫	金融・保険・不動産	サービス・その他	
特定退職金共済制度	41	21	13	3	4	0	8	17	4	1	3	0	8	
中小企業退職金共済制度	95	27	38	11	18	1	19	16	22	7	9	1	21	
金融機関 (生保等) 制度	25	8	9	5	2	1	6	4	6	2	0	3	4	
その他	34	11	11	4	6	2	3	20	1	1	4	0	5	
計	169	61	61	18	26	3	33	44	30	10	14	4	34	

規模別：A (従業員 10 人以下)・B (11~30 人)・C (31~50 人)・D (51~100 人)・E (101 人以上)

※合計は、1 企業で複数回答があるため、その場合は 1 件とみなして集計。



(3) 退職金制度の目的 (図—19)

- 退職金制度を企業がどのような目的で考えているかについて、有効回答数 193 社のうち、会社への功労が 123 社、退職後の生活保障が 71 社、賃金の後払いが 10 社、その他が 8 社であった。会社への功労と考えている企業が半数以上を占め、次いで退職後の生活保障と考えている企業がほとんどを占めている。

※1社で複数回答あり。

(4) 退職金制度に関わる佐世保市の助成金制度 (図—20)

- 中小企業退職金共済制度と特定退職金共済制度に加入している企業を対象に一定の条件で、佐世保市の助成金を受けることができる。この制度の認知状況について、有効回答数 187 社のうち、利用したことがあるが 25 社 (15.5%)、知っているが 88 社 (47.1%)、知らない 70 社 (37.4%) であった。

(5) 退職金制度の人材確保などの効果について (図—21)

- 退職金制度が、優秀な人材の確保や引き止め効果になっているかどうかについて、有効回答数 201 社のうち、効果がある、少し効果があるを合わせて 106 社 (52.7%) となっており、半数以上の企業は効果があると考えている。また、わからないが 70 社 (34.8%)、ない、全くないを合わせて 25 社 (12.5%) という結果であった。

